

トピックス

「IPv6 ビジネスサミット2004」 ネット家電コーナーに出展

「ユビキタス社会への扉を開く」をテーマに「IPv6 ビジネスサミット2004」が、2004年2月16日に京王プラザホテル（東京・新宿）にて開催されました。併設された展示会場の「ネット家電コーナー」において、NTTコミュニケーションズ株式会社殿が、当社を含む通信機器メーカーや家電メーカーなど11社と実施している「m2m-x」^{注1)} 共同実証実験の公開デモンストラーションを行いました。

当社は、ADSL モデム（FA11-W3）をベースに「IPv6デュアルサービス」、 「m2m-x」への対応を行い、NTTコミュニケーションズ(株)殿ほかと共同にて、「m2m-x」を利用した安全、簡単な家庭内リモートアクセスの公開デモを行い、「富士通アクセス」の先進性をアピールしました。

また当社は、公開デモ期間中、小型ADSL多重化装置（FA1701 DSLAM-S）の貸出しやSE派遣もを行い、展示会場ネットワーク運営をサポートいたしました。

展示会には3000名を超えるお客様にお越し頂き、当社も商談発掘に結びつけることができました。



IPv6 ビジネスサミット2004の展示風景

関城事業所にアクセス機器製造ラインを再構築

当社の製造子会社「(株)富士通アクセスプロダクツ」は、富士通小山工場の一部を借用して操業していましたが、2004年7月に自社保有の茨城工場関城事業所に移転いたしました。

今後も、「コスト」、「クオリティ」、「デリバリー」のすべての面でお客様に満足いただけるように、生産革新活動を強化し、業界トップのアクセス機器製造工場を目指します。



関城事業所 外観



製造ライン風景

注1) NTTコミュニケーションズ(株)殿が開発した「モノとモノ」を安全、簡単に接続する通信手順。